

「健康で心豊かに長生きをしましょう。」

令和6年4月29日
#健康管理士 村山 章

ロシアがウクライナに侵攻した日は、2年と少し前の2022年2月24日、パレスチナの武装組織であるハマスがイスラエルに対して一連の攻撃を開始したのは翌年の2023年10月7日でした。これらの戦争は現在も続いているばかりか、イランとイスラエルも戦闘状態にあるようです。パレスチナ地区を巡る紛争の歴史をたどると、ユダヤ人により紀元前にこの地で栄えたイスラエル王国がローマ帝国に滅ぼされたあと、ユダヤ人たちは世界各地に離散しました。パレスチナへ戻ろうとするユダヤ人たちの祖国復帰運動(シオニズム運動)が19世紀に起き、第二次世界大戦後、国連はパレスチナの地にアラブとユダヤの二つの国家を作る「パレスチナ分割決議」を採択します。その翌年、ユダヤ人はイスラエル建国を宣言しますが、少数のユダヤ系住民に土地の半分以上を与える案にアラブ側が反発し中東戦争が勃発、この戦いに負けて土地を追い出されたアラブ人は難民となって現在に至ります。

最近の読売新聞ニュースに「ウクライナ支援 9.4兆円、追加予算案米下院、超党派で可決」と載っていました。Microsoft Bingによれば、アメリカのGDPは26兆8546億ドル、同じく中国は19兆2400億ドル、日本は4兆3700億ドル。日本の4倍以上のGDPを誇る中国とアメリカの対立もロシアのウクライナ軍事進攻を長引かせている一因でしょう。ロシアのGDPは2兆1400億ドルで9位でしたから、無謀な侵攻を仕掛けたプーチン大統領は妄想状態にありそうです。

人は皆、両親がおります。多くの人は兄弟姉妹がおります。大切な人を失うことには苦しみに伴います。戦争は殺し合いです。戦争は苦しみしかありません。ミャンマー内戦など、あちらこちらで武力紛争が起こっています。世界平和はいつ訪れるのでしょうか。それは、どうしたら実現できるのでしょうか。お一人おひとりの課題として常に考えて生きていきましょう。